

# 「新しい生活様式」における学習の手法

## ～ フィルムフォーラム ～

### ポイント

フィルムフォーラムは、様々な人権問題について映像資料を用いて学習者がそれぞれで考えます。学習者の動きが少なく、新しい生活様式に適した学習プログラムを構成することができます。

時間	20分+ 上映時間	準備	主催者 参加者	資料① ワークシート 映像資料(参考②を参照) 筆記用具
----	--------------	----	------------	---------------------------------

### 展開

1 「人権問題」はどのようなものかを考え、被害者に共通することを考えます。

- (1) 本日の映像のテーマについて、知っていることを考えます。
- (2) 資料①を参考に、女性や子ども、高齢者の人権が守られないことについて、共通点を考えてワークシートに記入し、隣の人と話し合います。  
「少数者・弱い(不利な)立場・違い」のいずれかが、被害者の共通点であることを確認します。

2 「先入観や思い込み」について、考えます。

- (1) 日常生活にある「先入観や思い込み」で、自分がしたこと(加害者)、されたこと(被害者)を、それぞれワークシートに記入します。

3 映像を視聴します。

- (1) 視聴の前に、映像資料のあらすじを紹介します。
- (2) 視聴するときに、「少数者・弱い(不利な)立場・違い」と「先入観や思い込み」に注意することを伝えて、視聴を開始します。

4 活動のふりかえりをします。

- (1) 映像の感想を、隣の人と話し合います。
- (2) 活動をふりかえりながら、人権が守られた社会をつくるために大切だと思うことをワークシートに記入します。

## ファシリテーターの言葉かけ例（留意点）

### 展開1 10分

今日は、皆さんと人権問題について映像を見ながら考えていきたいと思えます。

今日の映像のテーマは「〇〇〇についての人権問題」ですが、このテーマを聞いて最初に何が浮かびますか？少し考えてみてください。（考えたことを、数人に発表してもらおう。）

次に、資料①を見てください。ここには15個の人権問題が挙げられています。これ以外にも、社会環境の変化に伴って新しい人権問題が出てくることがあります。

では、ここに出ている問題をよく見てください。例えば、女性や子ども、高齢者の人権が守られないことについて、共通することがあります。その共通点は何でしょうか。自分の考えをワークシートに記入してみてください。記入ができましたら、隣の人とお互いの考えを話し合ってください。（話し合ったことを、数人に発表してもらおう。）

三者の人権が守られにくいことには、「弱い（不利な）立場に置かれやすい」という共通点があります。人権を侵害してくる相手よりも弱い（不利な）立場にいることから、問題が発生しやすいと考えられます。弱い（不利な）立場の人だけではなく、大勢に対する「少数者」や、他者との「違い」によって人権が守られないこともあります。

### 展開2 5分

また、知らないことが、無意識に人権が守られないことにつながる危険性もあります。確かな知識に基づいてではなく、自分の中の「先入観や思い込み」で判断してしまうことはありませんか？反対に、「先入観や思い込み」のために嫌な思いをしたことはありませんか？自分の考えをワークシートに記入してみてください。記入ができましたら、隣の人とお互いの考えを話し合ってください。

両方の経験で意見が出るということは、誰しものが加害者にも被害者にもなってしまう可能性があるということですね。

### 展開3 上映時間

では、ここまで確認してきた「少数者・弱い（不利な）立場・違い」や、「先入観や思い込み」によって人権が守られない状況を生む危険性が高いということを踏まえて、映像を見てください。

### 展開4 5分

映像は以上です。印象に残った場面、気になった場面はありませんでしたか？少し時間をとりますので、隣の人とお互いの考えを話し合ってください。（話し合ったことを、数人に発表してもらおう。）

今日の時間で、何か気付いたことはありましたか？人権を考える上で大切なことは、「気付くこと」です。「あれ？」「いいのかな？」など、そういう感覚が大切です。日常生活での思い込みや先入観にとらわれてしまうと、「少数者・弱い（不利な）立場・違い」に気がつくなくなってしまいます。

今日の講座で皆さんが、人権が守られた社会をつくるために大切だと思うことは何でしょうか。ワークシートに記入しながら、ふりかえりをしてみてください。

- 1 女性や子ども、高齢者の人権が守られないことについての共通点は何があるか、考えてみましょう。



- 2 先入観や思い込みにより、自分の中で判断してしまったこと、嫌な思いをしたことを思い返してみましょう。

判断してしまったこと

(例) 隣人が平日の日中に自宅にいたので、専業主婦(夫)だと思った。



嫌な思いをしたこと

(例) 体格で判断されて、運動が苦手だと思われていた。



- 3 これから人権が守られていくために大切だと思うことを、今日の活動とともにふりかえりましょう。



## 様々な人権問題

私たちが生きる現代社会には、様々な人権問題が存在しています。これらの問題を解決し、すべての人の人権が尊重された社会を実現するため、正しく理解しましょう。

### 女性

性差により女性が不利益を受ける問題があります。女性に対するあらゆる暴力(DV※1、セクハラ※2、性犯罪、ストーカー行為等)が根絶されること、就職・昇進による性差がなく、女性個人の意思であらゆる分野に参画できること、女性の育児・介護負担などに性差がないことなどの社会実現が求められています。

### 子ども

日本は1994年「子どもの権利条約※3」を批准し、子どもの生命・人権を守り健やかな成長をめざして取り組んでいます。児童虐待、児童買春、児童ポルノ、薬物乱用等の防止に関する法整備を図っています。また学校でも生徒の成長に重大な影響を与えるとしていじめ、暴力行為、不登校、体罰等の対策が行われています。

### 高齢者

人はいくつになっても生きがいをもち、安心して自立した生活を送りたいと願っています。しかし、身体・精神的衰えの理由による高齢者に対する就職差別や、要介護者への身体・心理・経済的虐待等が増えています。高齢者の心情に寄り添ったり、地域全体が高齢者を支えたり、生活の質を向上させていくことが対策として求められています。

### 障害者

日本は1990年代にノーマライゼーション※4の考え方を導入し、ともに幸福な人生を目指して暮らすことを社会の基本としています。障害がある人を特別視するのではなく、一般社会の中で生活しやすいように環境を整え、障害の有無にかかわらず、個人がもつ意欲と能力を発揮できる社会の実現が大切です。

### 同和問題

日本の歴史過程でつくられた身分差別により、同和地区と呼ばれる特定の地域出身であることやそこに住んでいることを理由に、就職や結婚の際に差別を受けることがあります。根拠のない噂や固定観念にとらわれずに、正しい認識をもつことが大切です。

### 外国人

言語や宗教、生活習慣の違いから、様々な問題が発生しているほか、特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動(ヘイトスピーチ)が行われるなどの問題もあります。互いに尊重し合い、ともに暮らしていく多文化共生の意識をもつことが大切です。

### HIV感染者・ハンセン病患者及び元患者

医学的に不正確な知識や過度の危機意識は、HIV感染者やハンセン病患者等への偏見や差別意識を生んできました。現在、新型コロナウイルス感染症が世界的な拡大を見せる中、感染者やその家族、医療従事者などが差別を受けるなどの事案も発生しています。

### 犯罪被害者とその家族

犯罪被害者やその家族は、事件の直接的被害のほかに精神的・経済的負担にさらされます。また風評や報道によりプライバシーが侵害される等の二次的被害もあります。犯罪被害者やその家族の置かれた立場とその心情をきちんと理解し、社会全体で支えていくことが求められています。

### インターネットによる人権侵害

インターネットは、気軽に情報発信ができる特性から、トラブルに発展するケースが多発しています。また、一度掲載された情報は掲載した人の意思にかかわらず、広がる可能性が大きいです。一人一人が他者の人権への配慮を心がけ、適切な情報管理をしていくことが求められています。

### 災害に伴う人権問題

東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故では、被災者や福島への偏見や差別といった風評被害や避難した子どもへのいじめなどの問題が発生しました。災害は、発生後の救済・復旧・復興のすべての過程において「人権」の視点で捉えることが必要です。

### アイヌの人々

古くから北海道を中心に住んでいたアイヌの人々は、独自の文化や伝統を築いてきました。しかし、今なお結婚や就職における差別が残っています。少数民族であるアイヌの人々の文化・伝統を学び理解することで、アイヌの人々の尊厳を尊重することが大切です。

### 刑を終えて出所した人

刑を終えて出所した人には、更生の意欲があっても、周囲の偏見や差別意識によって、就職を断られたり、入居を拒否されたりするなど、社会復帰が困難となる問題があります。刑を終えて出所した人が社会の一員として円滑な生活を送るためには、周囲の理解と協力が必要です。

### 性的指向・性同一性障害者(LGBT)にかかわる人権問題

性のあり方は、一人一人異なります。恋愛対象が同性や両性に向かう人、体の性と心の性に不一致を感じる人などさまざまです。しかし、周囲からの偏見や差別により、日常生活で不自由を感じている人がいます。社会全体が、性に対する多様なあり方について理解を深めていくことが大切です。

### ホームレス等生活困窮者にかかわる人権問題

様々な事情で経済的に困窮な状況となり、やむにやまれず公園や道路などで生活している人々がいます。こうした人々が、嫌がらせや暴行を受ける問題や社会とのつながりが薄れ、自ら助けを求められないなどの問題があります。相談窓口の周知や個々の状態に応じた支援が必要です。

### 北朝鮮当局による拉致問題等

1970～80年代にかけて、多くの日本人が不自然な形で行方不明となり、その多くは北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)当局による拉致の疑いが濃厚であることが明らかになりました。日本政府は、これまでに2002年に帰国した5名を含め17名を拉致被害者として認定しています。拉致問題早期解決には、国民と国際社会の理解と支持が大切です。



【参考】  
「栃木県人権施策推進基本計画(2016～2025)」  
栃木県 平成28年 3月  
「人権について考える～人権って何だろう?～」  
栃木県 平成30年10月

※1 DV…Domestic Violence(ドメスティック・バイオレンス)の略称で、配偶者からの暴力のことです。また、デートDVとは交際相手など親密な関係にある人(配偶者を除く)からの暴力のことです。 ※2 セクハラ…セクシュアル・ハラスメントの略称で、性的な言葉や行為で行う性的嫌がらせのことです。 ※3 「子どもの権利条約」…国際連合が1989年に採択した「児童の権利に関する条約」の通称です。 ※4 ノーマライゼーション…障害者の生活をできるだけ一般の市民と同様な生活に近づけることで、障害の有無にかかわらずともに生きる社会が本来の社会であるという考え方のことです。1994年「障害者差別法」改正により導入。

## フィルムフォーラムについて

映像資料等を視聴し、参加者全員で感じたことや意見を述べあう手法を、フィルムフォーラムと  
いいます。

## 利 点

- 人のぬくもりや優しさ、生きることの素晴らしさを具体的な場面をとおして考えることができます。
- 参加者全員が、映像視聴により得られる**共通の疑似体験**をもとに話し合いを進めることができます。
- 視聴者に映像をとおして直接訴えかけるため、**内容の理解が容易**です。
- 参加者の身近にある様々な人権問題について、**共感的な理解**を図ることができます。
- 参加者の日常生活とからめて考えることができるので、**多様なテーマに対応**することができます。
- 参加者の動きが少なくすみ、移動に配慮が必要な方が多く参加される講座や、大人数での研修にも対応できます。

## 留意点

- 研修参加者の実態に合わせ、学習のねらいや目的に合った教材を選定するとよいでしょう。
- 内容を十分に把握し、視聴のポイントや話し合いの観点を明確に示せるように、事前に視聴しておくとういでしょう。
- 時間配分を考慮し、視聴後に話し合いの時間を十分確保できるようにするとよいでしょう。

## 学習の進め方

- 1 人権問題がなぜ起きるのかを考えます。共通点に気付くことで、講座への学習意識を高めることができます。
- 2 映像資料を視聴します。
- 3 研修のねらいや目的、視聴のポイントに基づいて、グループや全体で話し合いをします。視聴後に、短い時間でも話し合いをすることによって、相互のコミュニケーションや個人の意見を認め合うことの大切さに気付かせることができます。
- 4 話し合いの内容等について、学習者自身のふりかえりや講師によるまとめを行います。また、補足説明をすることで、人権問題に対する正しい理解と認識を深めることができます。

## 参考②

## 主な人権啓発映像資料

タイトル	内容	制作年	時間	媒体
雲が晴れた日	人権一般	1999年	53分	VHS
桃色のクレヨン	子どもの人権、障害者の人権	2006年	28分	VHS
あなたの職場は大丈夫？	職場の人権、えせ同和行為	2011年	46分	DVD
ほんとの空	地域社会における人権	2012年	36分	DVD
imagination 想う つながる 一歩ふみだす	子どもの人権、同和問題、 障害者の人権	2013年	34分	DVD
わたしたちの声 3人の物語	「全国中学生人権作文コン テスト」入賞作品をもとに したドラマ	2014年	45分	DVD
あなたが あなたらしく生きるた めに～性的マイノリティと人権	性的マイノリティの人権	2014年	30分	DVD
わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～	インターネットによる人 権侵害、高齢者の人権、外 国人の人権	2015年	35分	DVD
聲の形	障害者の人権、いじめ	2015年	30分	DVD
すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	人権に関する国際条約	2015年	35分	DVD
あなたに伝えたいこと	インターネット時代におけ る同和問題	2015年	36分	DVD
インターネットと人権 加害者 にも被害者にもならないために	インターネットと人権	2016年	30分	DVD
外国人と人権違いを認め、共に生 きる	外国人と人権	2016年	33分	DVD
アニメ「めぐみ」	北朝鮮による日本人拉致問 題	2018年	25分	DVD
ハンセン病を知っていますか？ ～栃木県出身のハンセン病療養 所入所者の証言～	ハンセン病元患者	2019年	43分	DVD

※栃木県県民生活部人権・青少年男女参画課「人権啓発ビデオソフト一覧」を基に作成

視聴覚教材を探してみよう

問い合わせ先（県内）

- ★栃木県教育委員会
- 総務課人権教育室 028-623-3363
- 河内教育事務所 028-626-3183
- 上都賀教育事務所 0289-62-7167
- 芳賀教育事務所 0285-82-3324
- 下都賀教育事務所 0282-23-3422
- 塩谷南那須教育事務所 0287-43-0176
- 那須教育事務所 0287-23-2177
- 安足教育事務所 0283-23-1471
- 県視聴覚ライブラリー 028-665-7207

- ★栃木県人権・青少年男女参画課人権施策推進室  
とちぎ人権啓発情報センター 028-623-3027

★宇都宮地方法務局

- 宇都宮地方法務局人権擁護課 028-623-0925
- 宇都宮地方法務局日光支局 0288-21-0309
- 宇都宮地方法務局真岡支局 0285-82-2279
- 宇都宮地方法務局大田原支局 0287-23-1155
- 宇都宮地方法務局栃木支局 0282-22-1068
- 宇都宮地方法務局足利支局 0284-42-8101

問い合わせ先（県外）

- ★公益財団法人 人権教育啓発推進センター  
人権ライブラリー 03-5777-1919
- ★YouTube「人権チャンネル」  
<https://www.youtube.com/user/jinkenchannel>

人権に関する視聴覚教材の相談は、まず、近くの教育事務所ふれあい学習課もしくはとちぎ人権啓発情報センターまで、問い合わせして欲しいまる。



# 「新しい生活様式」における学習の手法

## ～ 人権に関する絵本・図書の紹介 ～

### ポイント

人権問題についてわかりやすく著したものを紹介します。自己研鑽のほか、講座等のちょっとした時間で、読み聞かせ等にも活用することができます。ここに掲載しているものは県内の公立図書館に所蔵されています。

### おすすめの絵本



『せかいのひとびと』  
ピーター・スピアー／絵と文  
評論社

世界には様々な人種、民族、文化があり、様々な考え方がある。多様性を学ぶための基本書です。



『かっくん』  
クリスチャン・メルベイユ／作  
ジヨス・ゴフィン／絵  
講談社

どうしてボクはみんなと違うのだろう。違いを認め合うことの大切さを考える絵本です。



『マチルダとふたりのパパ』  
メル・エリオット／作  
岩崎書店

パパが二人って、「ふつう」のおうちと違うのかな？子どもらしい視点での気づきが共感を呼びます。



『あしなが』  
あきやまただし／作・絵  
講談社

あいつは最低のやつ「らしい」。先入観や思い込みで人を傷つけていませんか？自分の目で判断することが大切です。



『ありがとう、  
フォルカー  
せんせい』  
パトリスア・ポラッコ／作・絵  
岩崎書店

主人公・トリシャの苦しみや喜びをとおして、障害を理解し、個性を尊重することの大切さに気付かされる一冊です。



『あのと  
きすきにな  
ったよ』  
薫くみこ／作  
飯野和好／絵  
教育画劇

「人と違うこと」を理由に、無意識に差別していませんか？その人を知り理解することで、きっと分かり合えるはずです。

### おすすめの図書

人権課題	タイトル	著者	出版社	出版年
人権一般	21世紀の人権	江原由美子/監修	日本評論社	2011
人権一般	人権ってなんだろう？	アジア・太平洋人権情報センター/編	解放出版社	2018
人権一般	人権の世界地図	Andrew Fagan/著 長島隆/監訳	丸善出版	2019
人権一般	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディみかこ/著	新潮社	2019
女性	男女平等はどこまで進んだか	山下泰子 矢澤澄子/監修	岩波書店	2018
子ども	世界中の子どもの権利をまもる30の方法	荒牧重人/監修	合同出版	2019
障害者	障害者差別を問いなおす	荒井裕樹/著	筑摩書房	2020
同和問題	部落問題と向き合う若者たち	内田龍史/編著	解放出版社	2014
外国人	外国人労働者・移民・難民ってだれのこと？	内藤正典/著	集英社	2019
性的指向	性の多様性ってなんだろう？	渡辺大輔/著	平凡社	2018
拉致問題	13歳からの拉致問題	蓮池透/著	かもがわ出版	2013